

# ひだまり

## 目次

散歩道	1
さくら千手園	
七夕	2
親子日帰り旅行	2
千手園日記	3
木の宮学園	
ミニイベント「夏祭り」	4
ミニイベント「収穫祭」	4
木の宮日記	5
ケアホーム山桜	
印旛沼花火大会	6
地域生活支援センター レインボー	
ビール工場見学	6
南部よもぎの園	
フライングデ イスク大会	7
佐倉市さくらんぼ園	
ファミリーレクリエーション	7
さくら千手園防火管理体制	8・9
情報フラッシュ	10



〈南部よもぎの園 作業風景〉

## 散歩道

みなさん、今年の流行語大賞はご存知ですか？ご存じない方もいるかと思しますので：

あまちゃん「じえじえじえ」

林講師の「今でしょ！」

五輪招致の「お・も・て・な・し」

ドラマの「倍返し」

に決まりました。この4つの言葉、よく考えると特別新しい言葉ではありません。昔から使われたり教えられたりしてきた言葉です。そこでの言葉を南部よもぎの園での活動に当てはめてみました。

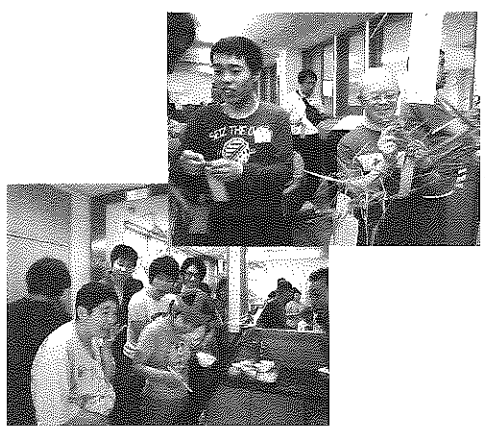
毎日の仕事はハプニング続出で「じえじえじえ」となる事も多く、仕事のノルマを目の前にして「いつやるか、今でしょ！」と奮起しています。出来上がった製品は「お・も・て・な・し」の心で納品・販売し、沢山買って頂いたり、良くして頂いた時は「倍返し」で感謝の気持ちをお返ししています。そんな南部よもぎの園の笑顔を皆さん見て下さい。



# さくら千手園

## 七夕

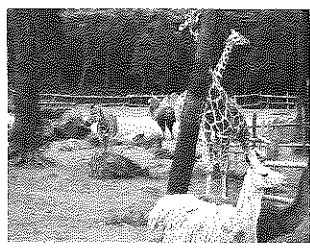
皆さん、七夕とはどんな日か知っていますか？七夕とは、年に一度織姫と彦星が会える特別な日です。そんな特別な7月7日の七夕まであと3日。一足早くさくら千手園食堂にて七夕祭りが行われました。まず始めに織姫と彦星に扮した職員が登場！七夕とはどんな日なのか？説明を交えながら劇を行いました。劇のクライマックスでは、「織姫、会いにかかったよ！」「私もよ、彦星さん」と抱き合う二人。千手園の織姫と彦星は無事に会えたようです。ハッピーエンドで終わった劇の次は、願い事を短冊に書きました。「音楽をたくさん聴きたい」「お仕事を頑張る」「楽しい事がいっぱいありますように」など、皆さん思い思いの願い事を書き、笹に飾りました。一番多かった願い事は、「カレーライスが食べたい」「ラーメンが食べたい」「さくらんぼをたくさん食べたい」など、食べ物の願い事が多くありました。食いしん坊さんがたくさんいるよう



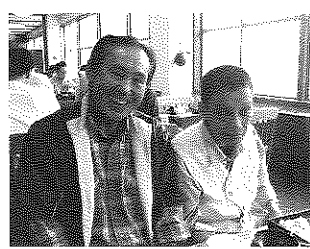
です：（笑）。食堂の笹がカラフルな短冊で彩られた後は、『天の川』をイメージした流しそうめんを行いました。両手にお椀とお箸を持ち、いざ出陣！皆さん真剣な表情で流れてくるそうめんを今か今かと待っています。食堂内には、「あー取れなかった」「見て！たくさん取れたよ」と色々な声飛び交っていました。最後は玄関に皆さんの願い事が書かれた笹を飾りました。皆さんの願い事、叶うといいですね。（黒田）

## 親子目帰り旅行

「一歩足を踏み入れるとそこは動物王国だった！」10月4日に我々は富士サファリパークをめぐり大型バス3台とさくら千手園号で静岡方面に車を走らせた。天候は暑くもなく、寒くもなく、丁度良い気候で親子日帰り旅行日和間違いなしといった感じだった。昼食はサファリパーク内のレストランで季節にちなんだ料理で誰もが腹ペコの胃袋を満たしてくれた。いよいよ、サファリゾーンへ。最初のクマゾーンでは大きなテディベアのようなクマを見て「可愛いね。ぬいぐるみみたいだね」と感想を述べていた。次にライオンゾーンでは百獣の王ライオンが生息している。朝と夕方は昼間より活発に活動すると音声ガイドの説明があつたが、当日はオーストラリアのカナリヤの各々に見られた。観光会社のバスガイドも目を覆い恥ずかしいやら照れやらで、利用者や家族の方々の反応も様々で顔を赤らめていたり、凝視もしている人を見た。

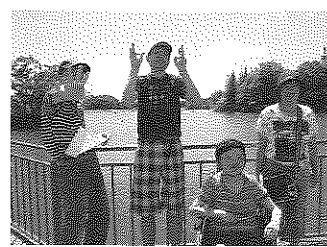


続いてはトラゾーンでトラはライオンと並んでネコ科最大の動物だそうで、「シマがきれいだよ。」とか「ライオンよりトラの方が強そう。」だの意見がありました。4番手はチーターゾーンです。陸上を走る動物の中では最も速く走れる動物です。「足が速くてりりしくてかっこいいね。」等人気がある様でした。ラストはゾウゾーンで「長い鼻と愛くるしい目が可愛いね」「大人しく穏やかそうな動物だね。」その他のふれあい牧場では2本足でたち上がるユニモラスなミーアキャット、一般草食ゾーンではキリン、シマウマなどが暮らしていて、「ミーアキャットは首が長いから高い木の葉っぱも食べやすいね。」皆さんとても興味深そうに動物を観察していました。帰りは海老名PAでお土産を買ってこいで千手園まではノンストップで無事到着しています。皆さんも皆さ動物王国へ足を運んでみてはいかがでしょうか。（松田）



# 千手園日記

## 真夏に温泉&避暑地観光?



8月27、28日に1泊2日で栃木県那須町へ出掛けてきました。題して：「真夏に温泉&避暑地観光!」皆さんウキウキ気分です。目的地へ近づくにつれ緑の山々がチラチラと顔を見せ始めました。「山だよ」と驚く人、鼻歌を歌いながら楽しそうに過ごしている人、まじまじと景色を眺めている人とさまざま。那須の絶景に見惚れていると、あっという間に1日目の目的地「南ヶ丘牧場」に到着です。早速車を散策していると、目の前に「高原アイスクリーム」の看板が：満場一致でみんなで仲良く購入。澄んだ空気に緑の大自然、そんな中で食べたアイスクリームは格別でした。大満足で牧場を後にし、再び山道を車で走ります。クネクネとした山道を進んでいき、「どこまで行くのだろう?」と皆さんの不安な表情が見え始めた頃、ひっそりとたたずむ奥那須の旅館に到着。部屋に行くと、早速畳みの上で大の字になってのんびり。ゆっくり寛いだ後は豪華な夕食に舌鼓を打ち、お腹が満たされた後は広い大浴場でのんびりと寛ぎました。2日目には「りんどう湖ファミリア牧場」へ向かいました。到着すると目の前には一面の湖が：「ハイ、チーズ!」とキラキラした湖をバックに記念撮影。その後は湖を眺めながら牧場を散策し昼食を食べる。牧場を後にしました。みなさん真夏的那須で、見て!食べて!感じて!楽しんで!楽しむのではないのでしょうか。(阿部)

## こねて、つめれば、できあがり

9月17日~18日にかけて個別外出で栃木県的那須まで行って来ました。初日に那須ハイランドパークに行った後にペンションのアルプスのペーターに宿泊しました。2日目に南ヶ丘牧場に行き、ソーセージ作り体験をしました。お肉をこねるところから始め、皆さん気合いを入れて笑顔で一生懸命取り組んでいました。こねたお肉は羊の腸に入れるのですが、細かい作業になる為、より一層集中してやる様子が見られました。ソーセージを茹でた後に焼く作業を行いました。率先して焼く方が多く夢中で笑顔も見られ、とても楽しんでいました。最後に完成したソーセージを自分達でお皿に盛り付け、美味しいと夢中で食べていました。初めてのソーセージ作り体験は皆さんとても満足した様子でした。(松戸)



## 男だらけでいざ大海原へ!!

10月1日~2日に個別外出『横須賀』に利用者5人と職員2人で行って来ました。1日目に横浜中華街で飲茶の食べ放題に行くとは本格的な春巻きやシュウマイ、小籠包を利用者全員に楽しんでもらったのですが、小籠包を食べると中からアツアツの肉汁が出て来て熱そうにしています。昼食後は秋らしくコスモスが沢山咲いているはずの公園に行ったのですが、台風の影響で咲くのが遅れている様で「来てくれたのに、ごめんね~」と公園のおじさんに言われてしまいました(泣)その日はホテルのマホロバマインズ三浦でオーシャンビューの広い客室でのんびりと過ごせました。2日目は今回のメインイベントの横須賀港クルージングに行きました。生憎の雨でしたが船は出航するとの事で船に乗り、日本を守っている軍艦を近くで見ることが出来、利用者達も興味深そうに船を眺めて楽しんでいました。雨だった為に港が少し荒れていた為、びっくりしていた方もいましたがしばらくすると慣れて、クルージングを楽しんでいました。近くで軍艦を見た後は、横須賀海軍力レーを食べて横須賀を満喫することが出来た個別外出になったと思います。初めての個別外出でしたが、利用者達が楽しんでいる姿を見る事が出来て楽しい、2日間にすることが出来、本当に良かったです。(谷平)

# 木の宮学園

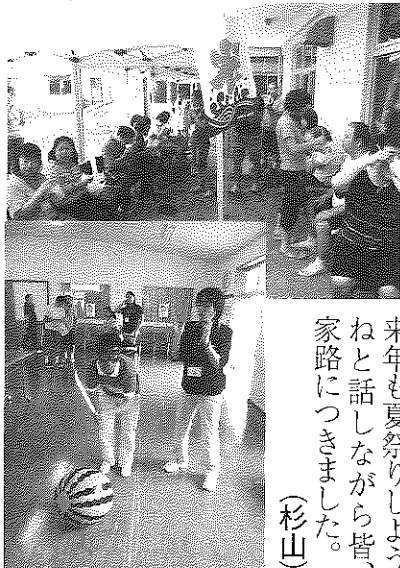
## ミニイベント「夏祭り」

毎年恒例となりました。夏のミニイベント「夏祭り」。ボランティア講座受講者の方々と一緒に準備をして、ゲームを運営するのも受講者の方々です。

今年のゲームは、くじ引き、缶積み、ナインボール、筒飛ばし、スイカ割り、ヨーヨーすくい。

ここで私が目撃したミラクルな出来事。それは、缶積みでの出来事。通常、一つひとつをまっすぐに積み上げていくもの。しかし、私は目撃しました。三缶目から二十度ほど傾いて乗っているじゃありませんか！それも一缶に限らず二缶も！いざ！六缶目！一瞬乗ったあーと思ったのも束の間耐えきれず倒れてしまいました。残念！でも、近くにいた人達と大盛り上がりできました。

さてさて、イベントを楽しんだ後といえど、今年はそのようめんどめんど。ただのそうめんではありませぬ。数十種類のトッピングを好き



(杉山)

なように盛りつけて食べるのです。そうめんが入っている井に色々なトッピングを好きなだけ盛りつけて食べる人や少しずつトッピングを加えて味を変化させながら食べる人、はたまたお椀を使って毎回違うトッピングをして楽しむ人、色々な楽しみ方で食事をしました。美味しかった食事の後は、これまた恒例の盆踊り、曲が流れると皆自然と踊り出していました。職員も受講者の方も皆一緒に踊って楽しみました。

楽しい時間もあっという間で、それぞれもらった景品の袋をニコニコと嬉しそうに見て、また、来年も夏祭りしようねと話しながら皆、家路につきました。

## ミニイベント「収穫祭」

木の宮学園はいわゆる通所の生活介護事業所ですが、月々金以外土曜日にも開所する事があります。どうせやるなら、登園して頂いた利用者の方々にも少しだけでも楽しい週末を過ごして頂けたらと常々考えています・・・

「10月19日はどうする？」  
「秋といえは？」  
「ハロウィン？秋祭り？」  
「やっぱり収穫祭じゃない！」  
「それでいきましょう」

と、まあ長い会議の後、この行事に落ち着きました。決まってしまうえばベテラン揃いの木の宮学園なので、その日が近づく毎に準備が整っていきます。それでは準備中の職員の会話を拾ってみましょう。

「収穫祭って何をやるの？」  
「収穫祭って何食べる？」  
「よくあるのは芋煮会みたいにおそなえして皆で食べるよね」  
「えっそうなの？」

「何を買ってきたの？」  
「肉！」「肉？」「木の宮食肉加工してないよ！」  
「でもやっぱりバーベキューでしょ！」

「じゃ肉か？」  
「肉だよね」  
という訳でバーベキューを皆で楽しむ事になりました。

一部疑問が残っていましたが、当日となり、肉の焼ける香りをかぐと同時に一寸の疑問も煙と共に消えてなくなり、楽しく美味しくバーベキューを楽しみました。何か職員が楽しんでる様に見えますが、私達職員が楽しくなければ利用者の方々も楽しいわけがありません。そういう事が大切なのです！（たぶん）それにいつも同じ収穫祭をしているではないか！とは誰にも言わずに片付けをする私達なのでした。



(仲田)

# ホテルバイキング



6月21日、  
 ヒルトン成田  
 へ美味しいラ  
 ンチを食べべ  
 に行きました。  
 向かう車中  
 は皆さんそ  
 れに美味し  
 いご馳走を思  
 い描いている  
 のか良い表情  
 です。ドライ

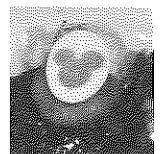
ブを楽しむうちに到着、そこはリッチな雰囲気漂う素敵なホテルでした。緊張気味の皆さんでしたが、国際色豊かなお料理に笑顔が戻ってきました。あれこれと迷いつつも、お皿いっぱいに着席、皆さんしっかりたいらげて、お腹いっぱい！と、一息ついてデザートへ。宝石のようなケーキの前に、皆さんの瞳もキラキラと輝いているようです。オリジナルパフェの出来栄も満足そうでした。食後に眺めの良いロビーへ移動、目の前に飛び去る飛行機に歓声があがりました。駐車場へと向かう途中、館内を彷徨う私達の前に現れたのは、チャペルへと続く真っ白な扉でした。思いがけないサプライズ！お腹いっぱい、幸せ気分で帰路に着きました。

(佐藤裕)

# ぱくりと消えたかくれミッキー



良く晴れた9月20日、夢と魔法の国東京ディズニーランドに行って来ました。30周年とハロウィンの飾りつけがされたランド内はまさに夢の国！今回は夜まで楽しもう！ということで、嬉しそうに時計を見て「まだまだ時間があるね。」と言う人も。食べては乗って、乗っては食べて、夕食はちょっと豪華なレストランへ。ミッキーの形をした黄身のゆで卵に興味津々！と思えば、1口でぱくり！あっという間にお腹の中へ…可愛さよりも食欲が勝ったようです。気付けば夜のパレードの時間です。音楽の聞こえる方向へ誘われるように向かうとキラキラと輝くパレードが目に飛び込んできます。音楽に合わせて体を揺らしている人、じっと眺めている人、ミッキーに手を振る人、笑顔がこぼれます。その後ろで…疲れてベンチに座り込む方々も。昼間の元気はどこへやら、満喫しすぎたお疲れの表情です。パレードを最後までしっかり見届け、あくびをかみしめつつ夢の国を後にしました。



(市瀬)

# 木の宮日記

「日帰り温泉」で犬吠埼『ぎょうけい館』に出かけてきました。往路から楽しみにしている言葉が響きます。「どんなお風呂かな？」「食事は何がでるのかな？」曇天の中、気持ちだけは晴れやかに時間が過ぎます。車内から見えた海に感嘆の声をあげてすぐ、ホテル駐車場に到着。車を降りると強い潮風！眼前には東〇映画のような岩に打ちつける荒波！皆で吹き飛ばされないよう手を取りつつホテルへ移動、早速お風呂を目指します。ここからは女性風呂のようになりますが…脱衣所にいらした一人のお客様が退出され貸切状態になり、三人で大浴場を独占、海の見える露天風呂と内風呂を堪能しました。潮風にあたりながらのんびり浸り至福の時を過ごしました。お風呂を出てお楽しみのお昼食。これがまた豪華な料理でしかも量も多く、昼間からこんな贅沢していいの？と思えるものでした。お肌もピカピカ、胃も大満足、お財布にも優しいお得感たっぷりの日帰り温泉でした。(七田)

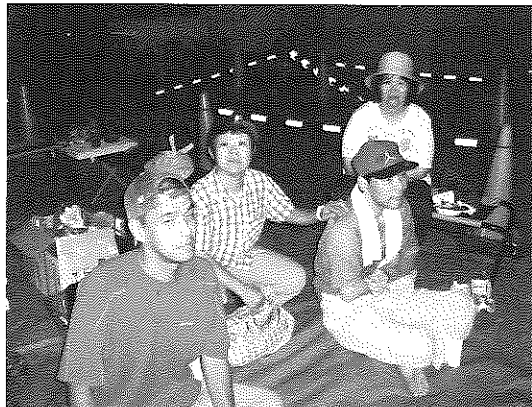
# 温泉



# ケアホーム山桜

## 佐倉市民花火大会

8月3日、「佐倉市民花火大会」にケアホームの皆で出掛けました。日頃の行いが良いからか、見事な晴天。はやる気持ちを抑えつつも、早々と出発しました。観賞する場所は印旛沼サンセットヒルズです。去年行った方もいましたが、年に一度の為、うる覚えだったように、向かう間の細い道や曲がりくねった道に、本当に行きつくのか、不安そうな表情を浮かべていました。そんな道を抜けると、見晴らしの良い素敵な場所に到着。ホッとした表情になりました。さて、花火が打ち上がる前に、腹ごしらえ。購入したご飯や出店でジュースやアイスクリームを買い込み食べながら、今か今かと花火を待ちます。「ドーン」と胸に響くような音をあげて、一発目の大きな花火が目の前に広がりました。そして、息つく暇もなく、次から次へと様々な形をした花火があがります。やっと口を開



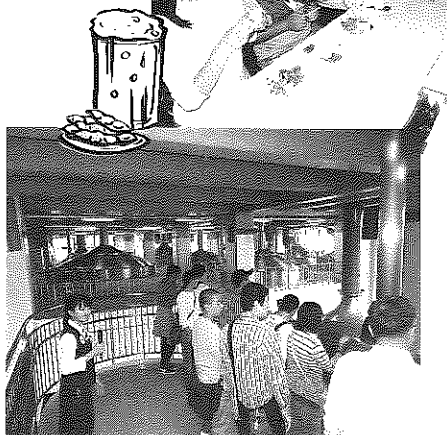
き「でっかいね」「綺麗だね」と、感想を言い合っていました。真正面から観賞できて、皆とても満足そうでした。あつという間に最後のドでかい花火が打ちあがり、全てが終了帰りの車内では「また来年も皆で来よう」と約束をし、そんな皆の表情は花火に負けないくらい、いきいきとした表情でした。

(高瀬)

# 地域生活支援センター レインボー

## ビール工場見学

去る10月6日曜日、レインボーの登録者を対象とした企画「ビール工場見学」を行いました。参加者は10名の登録者で、電話での予約で受け付けましたが、申込み開始日には受付終了となり、今回は皆様の興味がある企画が出来ました。当日は皆でマイクロスバスに乗って出かけ、初めに野田市にあるイタリア料理「コマスタ」という所でコースランチを楽しみました。参加者の皆様に何うと「普段はファミリレストラン」という方が多く前菜から出てくる雰囲気にとっても緊張しつつも、出てくる美味しさに喜んでいました。料理も野田市名産の「醤油」を使ったピザ・パスタ料理で楽しめました。次に今回の企画の目当てである「ビール工場見学」として茨城県取手市にある「キリンビール取手工場」に向いました。工場の見学をしながら、ビールが



出来るまでを教えてくださいました。ビールになる前の「麦汁」も試飲させてもらいました。見学の後には「キリンビール取手工場の製品の試飲」がありました。ビール・チューハイ・ジュース等皆好きなものを飲みました。大人の参加者の皆さんは昼間からお酒を飲む方もいらっしゃいました。(試飲です!)最後にキリンビール関連のグッズをお土産に購入しました。まだ店頭で発売されていないビールを買われる方が多く、家について晩酌したのでしよう。(須藤哲)

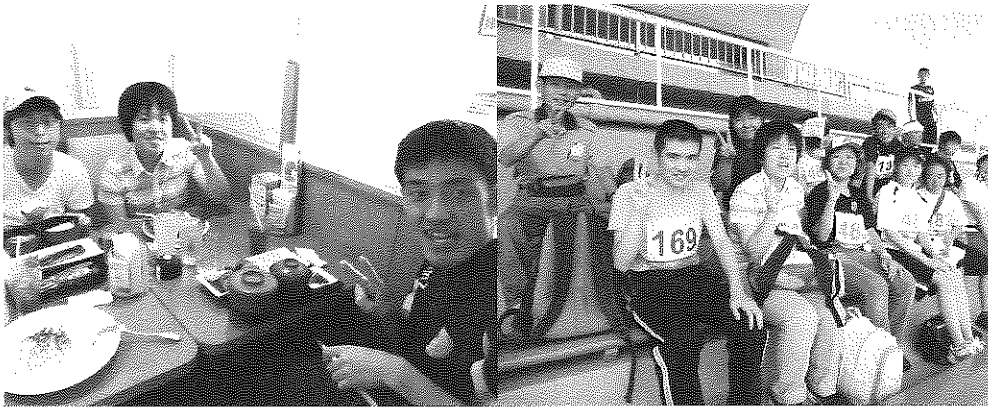
# 南部よもぎの園

指定管理者社会福祉法人千手会

## フライングディスク大会

大会当日は早朝にもかかわらず元気に登所。笑顔で「今日は頑張るぞ!」と意気込んで会場の千葉県総合スポーツセンター陸上競技場に到着。受付後、ゼッケンを着用し準備をして出場時間を待つ間、職員がメンバーや組み合わせを発表すると、真剣な表情で聞き入っていた。大会が開催されると多数の団体が参加していて緊張からなかなか自分のペースが出せず成績は今一つだった。「とても楽しくゲームする事が出来た。とても良かった」と満面の笑顔で報告。帰りはデニースに寄り昼食。各自好きな物を注文し満足の様子。参加者の皆さんご苦労様でした。次回も参加できるよう頑張ろう。

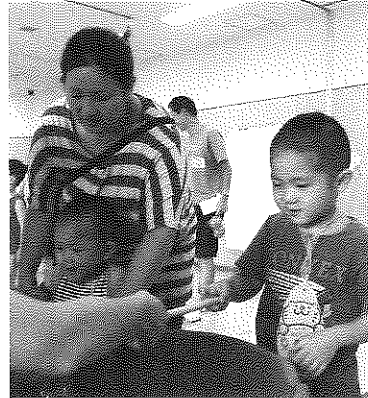
(秋山)



# 佐倉市さくらんぼ園

指定管理者社会福祉法人千手会

## ファミリーレクリエーション



8月3日ファミリーレクリエーションを開催しました。第1部は恒例の出店と保護者主催のバザーとゲームが行われました。出店を楽しむ子どもやバザーを楽しむお母さんの活気で終始賑わっていました。

第2部は児童センター主催「わくわくコンサート」に参加しました。根郷中学校の吹奏楽部による本格的な演奏に大人はもちろん、子どもたちも踊ったり聴き入ったりする姿が見られました。最後はお土産を片手に満足そうな表情で家族のみなさん家路につきました。

(安井)

## 遠足

10月2日、遠足に行きました。晴れなら今年こそ千葉市動物公園へ!!と計画を立てましたが、今年も雨。さくらんぼ園の遠足は雨と決まっていますの!?でも気持ち切り替えて、いざ航空博物館へ出発パスの中では自己紹介や歌を歌って過ごしました。博物館では、展示物に触りたい!もつちを抑えながら見学しました。展望台前を通り着陸する飛行機の大きさにビックリ!! 今日1日で、すっかり飛行機ファンが増え、売店で販売していた飛行機の数が増減してました。

(宮垣)





佐倉市消防団第2分団より、「万が一の有事に備えて、迅速な避難誘導活動が実施出来るよう、車椅子の操作方法を教えてもらいたい」という要望が上げられ、7月14日にさくら千手園多目的ホールにおいて、車椅子講習会を開催しました。内容としては、①知的障害者に関する説明②車椅子の操作方法説明及び実践③施設見学（建物内の構造を確認して頂く）を実施しました。車椅子の操作方法については、まず車椅子に乗られている方の視点を確認してもらった上で、実際に乗車して動かして頂きました。半身麻痺を想定した形での運転操作も体験して頂

### 消防団への車椅子講習

### 防火管理について

福祉施設では、定期的な避難訓練と消防設備点検が法令で義務付けられています。適切な運用を実施し、消防法上の優良事業所であったとしても、一度火災が発生すれば利用者への深刻な被害に繋がってしまう事は、これまでの事案からも充分に想定されます。特に夜間においては現場職員の配置数には限界があり、万が一の有事の際に十分な対応が可能なかという問題があります。しかし、違った視点から見ると、火災が発生すれば困難な状況になる事が想定されるのであれば、火災にならないようにする為にはどうすれば良いのかを考えていく事が必要なのではないのでしょうか。「いざとなれば感知器やスプリンクラーが作動する」といった安心感を持つのではなく、常日頃からの防火管理の徹底が必要であると考えます。それは、避難訓練や消防設備点検に留まらず、地元の消防署・地域の消防団・市役所の防災防犯課との綿密な連携が必要不可欠ではないかと考えています。



### 消防署との連携

さくら千手園から約3kmの場所に、志津消防署があります。さくら千手園では、毎月火災を想定した避難訓練もしくは大規模地震を想定した防災訓練を実施しており、避難訓練時には、毎回志津消防署署員の立ち会いによる訓練を実施しています。その理由として、①「訓練のための訓練」ではなく、「有事のための訓練」である事を現場職員に意識付けする事②消防署員から直接指導を受ける事により、我々にはない知識やノウハウを得る事③消火器等の技術指導を受ける事で、万が一の際に円滑な初期対応が出来るようになる事、の3点が上げられます。また、消防署員が訓練に立ち会って頂ける事により、現場職員の訓練に対する緊張感が芽生え、防火管理に対する自発的な行動が伴うようになります。また、避難訓練を通して利用者の様子を見て頂く事により、障害を持たれている方々への理解を深める事にも繋がっています。

## さくら千手園 防火管理体制

さくら千手園では、実際に車椅子で生活されている方が、どれだけ大変なのかを実感出来たとの感想を頂きました。また、2名1組で要介護者が乗車した状態での車椅子の操作を実践して頂いた際には、「動くのか止まるのか、右に曲が



るのか左に曲がるのか教えて貰わないと不安になる」といった意見が上げられ、団員の皆さんが試行錯誤しながら実践されており、真剣な表情で講習を受けられていました。今後も、定期的に講習会を開催する予定です。

### 総合防災訓練

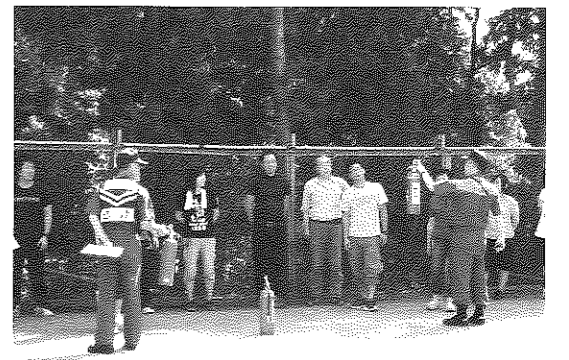
9月6日に、総合防災訓練を実施しました。さくら千手園では、毎年9月の第1金曜日を防災の日としており、午前9時から午後10時までの訓練を行っております。



- ① 普通救命講習 (AED)
- ② 佐倉市役所防災防犯課職員による防災講話 (大規模地震発生時における佐倉市の被害予測と福祉避難所について)
- ③ 消火器による消火訓練 (株佐倉防災職員の技術指導協力による実際の炎への消火訓練)
- ④ 発電機の使用方法及びガソリン携行缶の取り扱い方法
- ⑤ 煙体験
- ⑥ 夜間避難訓練 (20時30分状況開始)

### 消防団との連携

消防署や消防隊は、誰もが直ぐに思い浮かべる事が出来ますが、消防団となると「着ている制服も同じなので、消防署員と同じではないか」と思われる方が多いのではないのでしょうか。消防団に所属する消防団員は、一般市民である事をあまり知られていません。日中は会社員や自営業として働いており、有事が発生すれば昼夜関係なく消防団員として現場に急行します。勿論、急行する先は火災現場



場であり、まさに「究極のボランティア」と言っても過言ではありません。佐倉市は、全部で7つの分団から構成されており、さくら千手園は第2分団12部から15部の協力により支えられています。開所当時から、9月に行われている総合防災訓練 (夜間訓練) には毎年参加して頂き、多大なるご支援を得ております。佐倉市消防団団長・副団長・第2分団長・副分団長・団員の皆様。そして、消防団事務局である佐倉市役所防災防犯課の皆様のご協力を得る事ができ、大変心強く感謝の気持ちで一杯です。佐倉市は、地域のコミュニティを大切に

【佐倉市消防団 組織図】平成25年4月1日現在

佐倉市長	消防団本部	1分団 (佐倉地区)	2分団 (志津地区)	3分団 (日井地区)	4分団 (柳井地区)	5分団 (和野地区)	6分団 (柳井地区)	7分団 (千代田地区)
消防団本部 団長 (3名)	女性消防部 (10名)	分団長 副分団長	分団長 副分団長	分団長 副分団長	分団長 副分団長	分団長 副分団長	分団長 副分団長	分団長 副分団長
本部員 (4名)		1部~10部 149名	11部~19部 130名	20部~27部 86名	28部~38部 147名	39部~48部 72名 (46~47部除く)	49部~58部 87名	59部~68部 65名
本部員 (3名)								



況開始) 夜間訓練においては、出来るだけ実際の状況に近付けた訓練を行う為に、発煙筒による模擬火災を合図に、夜勤職員2名だけの初期行動活動及び119番通報訓練を行いました。通報訓練については、志津消防署へ直接外線連絡を行い、志津消防署員による通報訓練を実施。その後、志津消防署からポンプ隊が出動する形を取りました。あくまでも訓練である為に、緊急走行は出来ませんが、志津消防署の全面的な協力を受ける事が出来ました。消防車両が到着した際には、夜間は閉められた正門前に、多くの利用者が集まっていました。しか

(さくら千手園防火管理者 金川)



# イベントスケジュール

## 11月

- 2日 千手会フェスタ
- 6日 手をつなぐスポーツの集い
- 10～11日 一泊旅行(長野・山梨)
- 19～20日 個別外出(群馬)
- 22日 ニード別外出(ピューロランド)
- 29日 ニード別外出(BBQ&果物狩り)

## 12月

- 3日 さわやか芸能発表会発表
- 3日 さわやか芸能発表会観覧
- 日 クリスマスコンサート
- 17日 個別外出(箱根)
- 20日 ニード別外出(クルージング)
- 20日 クリスマス会
- 日 クリスマス会
- 24日 クリスマス会

## 1月

- 11日 新年会・成人を祝う会
- 17日 ニード別外出(相撲観戦)
- 18日 新年会
- 日 新年会
- 23日 新年会
- 26日 ゆうあいピック 駅伝(岩名)
- 28日 個別外出(熱海)

## 2月

- 17日 個別外出(房総)
- 26日 個別外出(房総)

⊕: さくら千手園 ⊖: 木の宮学園 (南): 南部よもぎの園  
 山: ケアホーム山桜 ⊙: 佐倉市さくらんぼ園 ⊖: レインボー

### いちおし作品

木の宮学園  
クッキー班

「ご寄付に感謝いたします」  
 \*千手会フェスタにご支援・ご参加いただきました皆様にお礼申し上げます。  
 \*千手会フェスタにて、木の宮学園家族会「虹の会」のバザーにご支援・ご参加いただきました皆様には御礼申し上げます。

今回一押し作品としてご紹介するのは、木の宮学園クッキー班が心を込めて作っている「シユガーナッツ」です。暑さに弱い製品のため、期間限定、冬季のみの販売となっています。そんなシユガー



抹茶ナッツ



ココアナッツ



ナッツですが、今年度より新しい仲間が増えました。アーモンドを香ばしく焼き上げ、砂糖をコーティングしたシユガーナッツに加

の味を見つけてください！ご注文はお早めにお願います。この冬お勧めのシユガーナッツをぜひ一度後賞味ください。

え、ココア、シナモン、抹茶の3種類が加わりました。カリカリとした食感にほど良い甘さがプラスしてやみつきになってしまう美味しさです。ぜひ4種類の味を食べ比べてお気に入り

### よろしくお願ひします



さくら千手園  
調理員  
松本ひとみ

9月から調理員として勤務しています。自宅は佐倉城址の近くで、6歳になるワンパクな息子と夫と三人で暮らしています。仕事をするのは出産してから6年ぶり、社会人一年目の気分です。毎日張り切っています。趣味はペンシル

### おめでとうございます

☆ご結婚  
 10月31日  
 山中 枝美子(さくら千手園)  
 (旧姓江村)  
 ☆成人  
 結城 敬太さん(木の宮学園)  
 中黒絵理香さん(木の宮学園)

### 編集後記

今年の夏は高知県四万十市で最高気温41度と記録的な暑さを観測する他、各地で記録的な豪雨や深刻な水不足に見舞われた年でした。先日、2つの台風によって土砂災害や川が氾濫し、道路が冠水する等の被害がありました。『備えあればうれいなし』ということわざがあるように、普段から非常に時に備えて準備する事の大切さを今回のことで改めて思い知りました。これからも利用者の方が安全・安心に過ごせるように心の準備をしていきたいです。(安井)